

議題3 第2次木更津市スポーツ推進計画の進行管理について

基本目標1 生涯スポーツの推進

- 基本施策
(1)子どものスポーツ活動の推進
(2)青年期・壮年期のスポーツ活動の推進
(3)高齢者・障がいのある人のスポーツ活動の推進

成果指標	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R5実績	R6実績	達成状況
市民(20歳以上)の週1回以上のスポーツ実施率	34%	70%	R5集計なし	61%	A

【評価】

A	目標達成又は順調に進捗している (目標達成率80%以上)
B	概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要 (目標達成率50～80%)
C	さらなる重点的な施策の推進が必要 (目標達成率50%未満)
-	未評価 (事業見直し等により中止(休止)した事業)

事業・取組み	内容	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R6 取組内容	R6 取組結果	達成状況	R7 取組内容	担当課
チャレスポ in KISARAZU	児童とその保護者を対象に、多様なスポーツに触れるイベントを開催し、スポーツを始める機会とするとともに、継続的にスポーツを実施するきっかけを作ります。	734名	900名	体験ブースの更なる拡充に加え、キッチンカー等の飲食を展開することで、1日を通して多くのスポーツに触れてもらえる機会を作ります。	江川総合運動場及び市民体育館にそれぞれ体験ブースを設置したことにより、多くのスポーツに触れる機会を創出しました。 【参加人数(延べ数):1052名】	A	人気の高いスポーツに加え、パラスポーツ、軽スポーツなどの普段触れる機会の少ないスポーツも取り入れ、多くの方に様々なスポーツに触れてもらえる機会をつくります。	スポーツ振興課
ニュースポーツ体験会	スポーツ推進委員と連携し、体験会や実技指導を通して、ニュースポーツの普及を図ります。	171名	215名	既存事業に紐づけた形で継続的に普及を行います。	オーガニックシティフェスティバルやチャレスポ in KISARAZUにおけるブース設置の他、市スポレク大会の競技種目として採用し普及促進を図りました。 【オーガニックシティフェスティバル ポッチャ175名、モルック104名 計279名】 【チャレスポ in KISARAZU ポッチャ35名、モルック138名 計173名】 【市スポレク大会 ポッチャ34名、モルック52名 計86名】 合計538名	A	既存事業に引き続き取り組むとともに、スポーツ推進委員や民間企業と連携を図りながら、ポッチャ及びモルックの普及促進に努めます。	スポーツ振興課
市民マラソン大会	健康体力づくりの一環及び生涯スポーツ振興のため、マラソン大会を実施します。	192名	750名	2回目の新春開催であり、開催時期の定着化をすることによる小中学生を中心とした参加者増を目的とした周知を図ります。	開催時期、場所を変更して2回目の開催となり、初回の昨年より参加者増となりました。 【参加人数 R5:461名、R6:544名】	B	3回目の新春マラソン開催であり、大会の更なる定着化を目指し、小中学生を中心とした参加者増を目的とした周知を図ります。	スポーツ振興課
木更津市スポーツ・レクリエーション大会	各種軽スポーツ大会を開催し、健康体力づくりとスポーツの日常化を図ります。	173名	215名	スポーツレクリエーション大会については、ソフトバレーボールとインディアカをポッチャとモルックに種目を変え実施し、軽スポーツ普及に努めました。	スポーツ推進委員事業として、グラウンド・ゴルフ、ポッチャ、モルックのスポーツレクリエーション大会、市民新春マラソン大会を開催し、多くの方に参加いただきました。 【グラウンドゴルフ 136名】 【ポッチャ 8チーム34名】 【モルック 12チーム52名 計222名】	A	スポーツ推進委員と連携し、各種軽スポーツ大会を通じて、市民の健康体力づくりとスポーツ振興を図ります。	スポーツ振興課
市民歩け歩け大会	地域を散策し健康・体力づくりの理解を深め「歩こう運動」の普及を図ります。	98名	125名	他行事との重複を避けるため開催時期の見直し及び周知方法の見直し、参加者増を目的とした周知を図り実施します。	46名が参加し、4. 6kmのコースを歩きました。	B	歩くだけでなく軽スポーツを体験する機会を設けることで、体力増進と軽スポーツの普及に努めます。	スポーツ振興課
情報発信の充実	SNS等や様々なメディアを活用した情報発信により、スポーツ関連情報の充実を図ります。	2回	6回	ちばアクアラインマラソンに関連した動画の発信をします。(3回予定)	ちばアクアラインマラソンに関連した動画の発信をしました。(3回) 各スポーツイベント開催時、市のLINEやInstagramでの情報発信を行いました。(アクアラインマラソン、チャレスポ、新春マラソン)	B	各スポーツイベントの際に、市の公式SNS等を積極的に使用し情報発信に努めます。	スポーツ振興課

きさらづ健康支援サービス「らづFit」	歩数計健康アプリの利用により、日常生活の中で歩くことを意識し、目標達成時にポイントを付与し、楽しく運動の習慣化を図ります。	4,143名 (登録者)	12,780名 (登録者)	利用促進に向け、周知を継続すると共に、らづFitの目標歩数を国の目標歩数変更にあわせて8000歩から7000歩に変更し、市民が目標歩数を達成しやすくなることで利用者の増加を目指します。	市民の健康意識の向上を図るため、各事業やイベント等で周知を行い、令和5年度末以降の新規登録者1,549人を合わせ、登録者数は9,793人にまで増加しました。	B	「らづFit」利用者の約55%が目標歩数を達成していないことから、各事業やイベント等にて市民の身体活動を促すよう啓発を図ります。	健康推進課
親子運動あそび教室	親子の運動教室を開催し、子どもとの触れ合う対話の場とし、また子育て世代のスポーツ実施率の向上を図ります。			実施会場使用ができなくなったことにより令和5年度から「チャレスポ in KISARAZU」と統合しました。		-		スポーツ振興課
各種スポーツ教室	スポーツをするきっかけ、体力、健康づくりなどを目的にスポーツ教室を開催します。			令和6年度においても、指定管理者の自主事業として、例年実施している教室に加え、新たに野球教室などを開催するなどスポーツ教室の充実を図ります。	指定管理者の自主事業として、健康体力づくりやスポーツをはじめのきっかけづくりを目的に、スポーツ教室を開催し、太極拳、弓道、卓球、ヨガ、初心者向けランニング、親子サッカー教室などが実施され、合計2,915名が参加しました。	A	引き続き、指定管理者と連携しスポーツ教室の充実を図ります。	スポーツ振興課
いきいき館各種教室	生活習慣病のリスクの軽減や健康寿命の延伸などを目的に、健康づくりの場を提供し、良好な運動習慣が定着するよう、各種教室を実施します。			引き続き各種教室を実施し、運動習慣の定着を支援します。新たなプログラムを導入し、参加者の更なる増加と健康促進を目指します。	各種健康づくり教室を実施し、良好な運動習慣の定着を促進しました。特に子ども教室はキャンセル待ちが出るほどの盛況で、成人レッスンの参加者も前年比156%増となりました。	A	引き続き各種教室を実施し、運動習慣の定着を支援します。新たなプログラムを導入し、参加者の更なる増加と健康促進を目指します。	健康推進課
ハイキング、ウォーキング教室	ウォーキングの基礎を学びながら健康体力づくりと仲間づくりを促進します。			引き続き、各公民館において、てくてく木更津わくわく散歩やハイキングなどのイベントを実施します。(詳細は別紙のとおり)	各公民館において、てくてく木更津わくわく散歩やハイキングなどのイベントを実施しました。(詳細は別紙のとおり)	B	引き続き、各公民館において、てくてく木更津わくわく散歩やハイキングなどのイベントを実施します。	各公民館
介護予防教室	概ね65歳以上を対象に自立生活体操や高齢者の食と運動の元気アップ教室により、転倒予防の体力づくりを図ります。			引き続き、概ね65歳以上を対象に自立生活体操や高齢者の食と運動の元気アップ教室により、転倒予防の体力づくりを図ります。	概ね65歳以上を対象に自立生活体操を406回、高齢者の食と運動の元気アップ教室を8コース(各2回)開催し、計5,633人が参加され、転倒予防の体力づくりを行うことができました。	A	引き続き、概ね65歳以上を対象に自立生活体操や高齢者の食と運動の元気アップ教室により、転倒予防の体力づくりを図ります。	高齢者福祉課
きさらづ筋力アップ体操	地域包括支援センターと連携し、体操の実技指導や健康教育を行い、市民主体の自主的な介護予防活動を促進します。			地域包括支援センターと連携し、体操の実技指導や健康教育を行い、市民主体の自主的な介護予防活動を促進します。	きさらづ筋力アップ体操サークルを1団体新規立ち上げ、体力測定と健康講話36回、運動指導32回、口腔機能向上講話30回実施しました。	A	地域包括支援センターと連携し、体操の実技指導や健康教育を行い、市民主体の自主的な介護予防活動を促進します。	高齢者福祉課
障がいのある人に配慮したスポーツの環境づくり	スポーツ・レクリエーションなどの企画・実施や施設の整備充実などを検討します。			スポーツ・レクリエーションなどの企画・実施や施設の整備充実などを検討します。	君津地区4市合同で君津地域心身障害児者スポーツ大会を開催しました。ボッチャ、玉入れ、ハン食い競争の3種目を実施し、58人の障害児者(うち本市9人)が参加しました。	A	障がいのある方がスポーツ・レクリエーションなどを楽しみ、交流を深めることができる機会として、君津地区4市合同で君津地域心身障害児者スポーツ大会を開催します。障害者週間において障害者スポーツの周知・啓発を行います。	障がい福祉課 スポーツ振興課

基本目標2 競技スポーツの推進

基本施策 (1) 競技力の向上

成果指標	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R5実績	R6実績	達成状況
全国大会等出場奨励金事業の交付件数	98件	150件	113件	122件	A

事業・取組み	内容	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R6 取組内容	R6 取組結果	達成状況	R7 取組内容	担当課
指導者講習会等の支援	指導者養成講習や県民体育大会出場選手の練習の場を提供し、競技力向上を支援します。	144回	180回	引き続き、指導者養成講習や県民スポーツ大会出場選手の練習の場を提供し、競技力向上を支援します。	指導者養成講習や県民スポーツ大会出場選手の練習の場を提供し、競技力向上を図りました。 【110回】	B	引き続き、指導者養成講習や県民スポーツ大会出場選手の練習の場を提供し、支援します。	スポーツ振興課
木更津市スポーツ表彰	全国大会や国際大会で優秀な成績を収めた選手と団体を表彰します。	個人：15人 団体：3団体	個人：23人 団体：5団体	表彰対象者の情報取得のため、市ホームページで表彰式開催を周知します。	表彰対象者の情報取得は、市内の各スポーツ協会および市内の小中学校等に照会文にて実施。全国大会や国際大会で優秀な成績を収めた個人：18名、団体：1団体を表彰しました。	B	各スポーツ協会や学校向けの照会文だけでなく、市ホームページにて表彰式開催を周知します。	スポーツ振興課
木更津市スポーツ協会補助金	各競技団体で構成するスポーツ協会へ補助金を交付し、地域における競技スポーツを支援しています。			木更津市スポーツ協会へ、補助金300万を交付し、地域における競技スポーツを支援します。	木更津市スポーツ協会へ、補助金300万を交付し、地域における競技スポーツを支援しました。	A	木更津市スポーツ協会へ、補助金330万を交付し、地域における競技スポーツを支援します。	スポーツ振興課
小中学校体育連盟補助金	補助金を交付し、児童生徒の体育の充実と競技力向上を図ります。			R6年度補助金(負担金)は、2,175,467円で、小中学校体育連盟主催の各種大会等に活用され、児童生徒の体育の充実と競技力向上を図ります。	R6年度補助金(負担金)は、2,175,467円で、小中学校体育連盟主催の各種大会運営費、会場費、選手派遣費、褒賞費(賞状等)などに活用されました。	A	R7年度補助金(負担金)は、2,170,367円で、小中学校体育連盟主催の各種大会等に活用され、児童生徒の体育の充実と競技力向上を図ります。	学校教育課
激励会の開催	国民体育大会や全国障害者スポーツ大会、全国高等学校総合体育大会などに出場する選手や指導者への激励会を開催します。			引き続き、出場する選手や指導者への激励会を全国高等学校総合体育大会は7月に、国民スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会の激励会を9月に開催しました。	全国高等学校総合体育大会の激励会に56名、国民体育大会や全国障害者スポーツ大会の激励会に2名が参加しました。	A	引き続き、出場する選手や指導者への激励会を全国高等学校総合体育大会は7月に、国民スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会の激励会を9月に開催します。	スポーツ振興課

基本目標3 スポーツを活かしたまちづくり

基本施策

- (1) スポーツによる地域交流
- (2) スポーツ大会の開催と誘致
- (3) スポーツツーリズムの促進

成果指標	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R5実績	R6実績	達成状況
スポーツイベントの数	3件	4件	3件	4件	A

事業・取組み	内容	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R6 取組内容	R6 取組結果	達成状況	R7 取組内容	担当課
スポーツによる世代間交流	スポーツ推進委員と連携し、グラウンド・ゴルフやポッチャの体験会・実技指導を通して、世代間の交流の場を広げます。			今年度から、新たにスポーツレクリエーション大会の種目となったモルックについて、歩け歩け大会などのイベントを通じて、体験会を実施します。	スポーツレクリエーション大会の種目として、モルック、ポッチャを取り入れました。	A	昨年度に引き続き、スポーツレクリエーション大会の種目としてモルック、ポッチャを取り入れ、スポーツを通じた世代間交流を図ります。	スポーツ振興課
総合型地域スポーツクラブの育成支援	運営に必要な情報提供などにより、地域住民が主体のスポーツ活動を支援します。			引き続き、活動場所の提供を行うとともに、活動把	活動場所の提供を行いました。	A	引き続き、活動場所の提供を行うとともに、活動把握に努めます。	スポーツ振興課
ちばアクアラインマラソン	マラソン大会を通じたスポーツの振興と地域の魅力発信に取り組み、交流人口の増加など、地域の活性化を推進します。			ランナーへ地元特産ブルーベリーを配布するほか、沿道応援イベントの実施、メイン会場でのおもてなしやJR木更津駅みなとロでのブースの出展など、マラソン大会を通じたスポーツの振興と地域の魅力発信に取り組みます。	ランナーへ地元特産ブルーベリーを配布するほか、沿道応援イベントの実施、メイン会場でのおもてなしやJR木更津駅みなとロでのブースの出展など、新たな取組として、本市にゆかりのあるアーティストを、木更津市PRサポーターに任命し、各種イベントやSNSなどで発信をおこない、大会や木更津の魅力発信を行いました。	A	広報きさらづやSNSを活用しPRするとともに、大会啓発グッズを制作し、各種イベントで配布するなど、幅広く広報活動を行います。	スポーツ振興課
木更津トライアスロン大会	トライアスロン大会を通じて、競技の普及と地域の活性化を推進します。			前年度は規模を縮小し実施していましたが、2024大会からは、スプリントディスタンスが復活し、定員については、スタンダードディスタンスは1,200名、スプリントディスタンスは300人、リレー50組にして実施しました。	出走者は、スタンダードディスタンスが835名、スプリントディスタンスが218名で、どちらも9割を超える完走率でした。リレーには33組97名が参加し、完走率は100%となりました。また、市内飲食店を中心とした飲食テントが2019大会ぶりに5店舗設置され、賑わいを見せました。	A	SNSでの広報活動、フォトコンテストの企画などで、大会の周知に努めます。アクアコインを参加者全員に500円分、チーム戦の入賞チームには賞品として用意するなど、大会会場の飲食ブースや市内飲食店等の利用を促進し、地域活性化を推進します。	スポーツ振興課
スポーツ関係団体との連携	スポーツコミッションなどのスポーツ団体や関係機関と連携し、スポーツを活かした地域の活性化に取り組んでいきます。			10月に開催予定のブルーベリーランに、協力しスポーツを活かした地域の活性化に取り組めます。	きさらづスポーツコミッション主催で開催されたブルーベリーランに協力しスポーツを活かした地域の活性化に取り組みました。アース製菓と連携し、アースモンダミンカップへ小規模特認校の生徒を招き、プロゴルフ選手との触れ合いの他、ゴルフ場管理やテレビ中継の仕組みの説明を受け、機材に触れるなど、校外学習を行いました。	A	ブルーベリーラン、アースモンダミンカップへ協力しスポーツを活かした地域の活性化に取り組めます。	スポーツ振興課
スポーツツーリズムの検討	スポーツ関係団体と連携を図り、スポーツツーリズムの検討を進め、観光振興及びインバウンド拡大の促進を図ります。			引き続き、特産品PRや誘客に伴う地域経済の活性化のため、期間型サイクルイベント「サイクルボール」を開催し、また、ツール・ドちば2024実行委員会主催の「ツール・ド・ちば」や千葉県サイクリング協会主催のサイクリングイベントの開催に協力します。	市が主催の期間型サイクルイベント「サイクルボール」では500名が参加しました。また、開催に協力したツール・ド・ちば2024実行委員会主催の「ツール・ド・ちば」では334名、千葉県サイクリング協会主催の「内房きさらづ里山里海サイクリング」では46名が参加しました。各種イベントでは、特産品PRや誘客に伴う地域経済の活性化に取り組めました。	A	引き続き、サイクルボール等の自転車を活用した周遊イベントを開催するとともに、イベントの開催・支援に向け、関係機関・団体と連携して地域経済の活性化に取り組めます。	スポーツ振興課 観光振興課
オリンピック・パラリンピックレガシーの継承	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の有形・無形のスポーツレガシーの継承に努めます。			引き続き、継承したレガシーの適切な管理に努めます。	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして継承した、銘飯などについて、適切な管理を行いました。	A	引き続き、継承したレガシーの適切な管理に努めます。	スポーツ振興課

基本目標4 施設の整備と活用

基本施策
(1) スポーツ施設の整備と充実
(2) 既存施設の有効活用

成果指標	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R5実績	R6実績	達成状況
市営スポーツ施設の利用者数	197,589人	427,000人	309,561人	311,382人	B

事業・取組み	内容	計画策定時	目標値 (最終年度R9)	R6 取組内容	R6 取組結果	達成状況	R7 取組内容	担当課
施設の無料開放	県民の日、市民の日などにスポーツ施設を無料開放します。			引き続き、県民の日や市民の日に無料開放を実施します。 更なる利用者増加を目指し、広報きさらづや市公式SNSを活用した広報活動を強化し、地域の健康促進を図ります。	県民の日や市民の日にスポーツ施設を無料開放し、多くの利用者が参加しました。 さらに市民の日には、体組成測定会を実施しました。これらの取り組みにより、地域住民のスポーツ参加意欲と健康増進意欲の向上に寄与することができました。	A	引き続き、県民の日や市民の日に無料開放を実施します。 更なる利用者増加を目指し、広報きさらづや市公式SNSを活用した広報活動を強化し、地域の健康促進を図ります。	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課
指定管理者制度	多様化する市民のニーズに効果的に対応するため民間のノウハウを活用しサービス向上を図ります。			(スポーツ振興課) 更なるサービス向上と自主事業の充実を図ります。 (健康推進課) 民間企業との協力を継続し、更なるサービス向上を目指します。新しいプログラムやイベントを導入し、市民の多様なニーズに対応します。 (市街地整備課) 指定管理者の切り替えに伴い、新規自主事業の立ち上げやイベントを導入し、市民の多様なニーズに対応するとともに、サービス向上を目指します。	(スポーツ振興課) プロスポーツ選手やチームなどによる教室など、自主事業の充実を図りました。 (健康推進課) 民間企業との連携を強化し、サービスの質を向上させました。 特にスタッフの接客・指導力向上により、利用者満足度が向上しました。 (市街地整備課) 利用者サービスの向上につながる公園ホームページの作成など公園イメージのリニューアルも図られ、公園利用者の増加に繋がる自主事業やイベントを実施しました。	A	(スポーツ振興課) 指定管理者との連携を強化し、施設の周知や自主事業の充実など、サービスの向上に努めます。 (健康推進課) 民間企業との協力を継続し、更なるサービス向上を目指します。新しいプログラムやイベントを導入し、市民の多様なニーズに対応します。 (市街地整備課) 指定管理者との連携を強化し、新たな自主事業の立ち上げやイベントを導入し、市民の多様なニーズに対応するとともに、小樺堰公園の魅力やサービスの向上を目指します。	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課
市営体育施設の修繕と改修	修繕や改修をすることで、既存施設の利用環境の改善を図り、効果的に施設の充実を進めます。			(スポーツ振興課) 熱中症対策のため、江川総合運動場サッカー場等に自動販売機用の電源を整備し、自動販売機を設置しました。また、サッカー場に入る県道に、案内看板を設置し、利便性の向上を図ります。 (健康推進課) 更なる施設改修を予定し、利用環境を向上させます。新しいジム設備やプールの整備をアピールし、更なる来館者数の増加を目指します。 (生涯学習課) 令和5年度に整備したテントサイトの運用を開始します。引き続き、指定管理者による環境整備を行うとともに、定期的な施設点検等により、劣化・損傷の早期把握に努めます。	(スポーツ振興課) 熱中症対策のため、江川総合運動場サッカー場等に自動販売機用の電源を整備し、自動販売機を設置しました。また、利便性の向上のため、サッカー場に入る県道に、案内看板を設置しました。 (健康推進課) 施設改修を実施し、利用環境を改善しました。新しいジム設備やプールの整備をアピールし、利用者数が令和5年度より8,322人増加し、来館者数116,514人を達成しました。 (市街地整備課) 小樺堰公園の庭球場について、利用者から要望のあった日よけをテニスコート内に設置を行うなど、施設面の利便性向上を行いました。 (生涯学習課) 令和5年度に整備したテントサイトの運用を開始し、6件使用がありました。また、指定管理者が定期的に施設内の巡回・点検を随時行い、場内の立ち木の伐採及び老木化した駐車場周辺の桜の枝の剪定等を行い、安全で利用しやすい環境整備に努めました。	A	(スポーツ振興課) 江川サッカー場において、移動式防球ネットを設置し利便性の向上を図ります。 また、スポーツ実施時及び災害発生時における市民体育館(柔剣道場)の環境を整えるため、空調整備を行います。 (健康推進課) 更なる施設改修を予定し、利用環境を向上させます。新しいトレーニングマシンの導入やプールの整備をアピールし、更なる来館者数の増加を目指します。 (市街地整備課) 庭球場について、指定管理者と連携し、利用者のニーズの掘り起こしを行い、休憩スペースの確保などを検討しています。 (生涯学習課) 引き続き、指定管理者による環境整備を行うとともに、定期的な施設点検等により、劣化・損傷の早期把握に努めます。	スポーツ振興課 健康推進課 市街地整備課 生涯学習課
江川総合運動場の整備	江川総合運動場の拡張整備を継続し、スポーツの更なる振興を図ります。			江川総合運動場の拡張整備について令和5年度をもって一旦完了しましたが、既存の少年野球などで使用されている多目的グラウンドの拡張について検討を進めます。	多目的グラウンドの拡張に係る、土地所有について、登記簿を取得し相続人調査を始めました。	C	令和7年度は、引き続き土地所有者(相続人)の戸籍を調査を行います。	スポーツ振興課 市街地整備課

施設情報の発信	効率的に利用できるよう施設の利用状況などを発信します。			引き続き、公共施設予約システムにおいて効率的に運用出来るように努めます。	公共施設予約システムにおいて、予約状況について確認できるように運用を行いました。	A	引き続き、公共施設予約システムにおいて効率的に運用出来るように努めます。	スポーツ振興課
学校体育施設開放事業	市民の身近なスポーツの場として、小中学校の体育館や運動場を開放します。			登録申請について、電子申請化を行い利用者の利便性向上を図ります。	184団体の利用登録を行い、スポーツの練習の場として利用してもらいました。	C	登録申請について、電子申請化を行い利用者の利便性向上を図ります。	スポーツ振興課
公園の計画的な整備	誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進していきます。			千束台及び金田地区の公園整備を行うほか、老朽化した遊具の更新を行います。	千束台公園、金田西6号街区公園の整備を行い、10公園の遊具等を更新しました。	A	金田西地区の公園整備や小櫃堰公園の駐車場拡張工事を行うほか、老朽化した遊具の更新を行います。	市街地整備課

	館 名	R6	R7
1	中央公民館	いきいき健康講座(ウォーキング1回 17名)	いきいき健康講座(ウォーキング1回予定)
2	富来田公民館	Somedayハイク(3回 32名) ディスカバリーウォーキング(1回 11名) ふくたぶらり再発見ウォーキング(1回 21名)	Somedayハイク(4回)
3	岩根公民館	実施なし	予定なし
4	鎌足公民館	鎌足ふるさとたずね歩き(1回 16名) 野山歩き隊(1回 22名)	鎌足ふるさとたずね歩き(1回) 野山歩き隊(3回予定)
5	中郷公民館	実施なし	ワンデイハイキング(2回)
6	富岡公民館	ふくたぶらり再発見ウォーキング(1回 21名)	ふくたぶらり再発見ウォーキング(1回)
7	文京公民館	ワンデーハイキング(2回 59名)	ワンデーハイキング(2回)
8	八幡台公民館	実施なし	予定なし
9	東清公民館	ふるさと歴史ハイキング(1回 7名)	こども自然体験事業(1回) ふるさと歴史ハイキング(1回)
10	清見台公民館	実施なし	実施なし
11	畑沢公民館	実施なし	予定なし
12	岩根西公民館	岩西野山ハイク(3回 80名)	岩西野山ハイク(3回)
13	西清川公民館	ワンデイハイキング(3回 95名)	ワンデイハイキング(2回)
14	波岡公民館	親子でホタルウォーク(1回 75名) ぐるっと波岡ウォークラリー(1回 51名)	親子でホタルウォーク(1回)
15	桜井公民館	自然と親しむゆったりハイキング(3回 81名)	自然と親しむゆったりハイキング(3回)
16	金田出張所	かねだウォーキング教室(1回 31名) かねだバスハイキング(1回 25名)	かねだウォーキング教室(1回予定) かねだバスハイキング(1回予定)